

Activity

はこだて・冬・アート 特別展

はこだて・冬・アート特別展では、提案したたくさんコンテンツの中から「彩-irodori-」と「Kaleidowall」を実装し、函館市芸術ホールに展示した。プロジェクトの成果を社会に向けて発表できた最初のイベントであった。

インタラクティブなコンテンツであるため、体験していただいた時の反応が非常に良かった。また、どのようにこのコンテンツを改善していくべきか考える機会にもなった。

SONY PCL 主催
ロゴワーク
ショップ

北海道新聞
みなみ風の取材

はこだて国際科学祭

はこだて国際科学祭では、子供向けに「PIKAKI」を体験するワークショップを行った。ワークショップ後は「PIKAKI」で書いてもらった絵と一緒に写真を撮り、その写真で制作したポストカードをプレゼントした。

参加者には、プレゼントしたポストカードと体を大きく使って絵を描く体験が好評であった。kinectによる手の認識が難しく、複雑な絵を描くことができずに苦労している子もいたが終盤には、行列ができるほど人気だった。

武蔵野美術大学 訪問

武蔵野美術大学を訪問しデザイン情報学科の生徒と交流した。また、制作したプロトタイプを体験してもらい、フィードバックを得た。また、武蔵野美術大学の生徒の展示会を視察し、制作物や展示方法を学んだ。

コンテンツ
制作

web 制作



市立函館高校 キャンパス訪問

市立函館高校の学生 40 人に私たちの活動をプレゼンテーションし、実際に複数のコンテンツを体験してもらった。

「PIKAKI」で実際に描いた絵とともに学生全員で撮った写真はとても好評であった。この訪問を通し、学生や若者向けのコンテンツとしての発展という方向性を見出すことができた。

第 30 回ビジネス EXPO

札幌で行われた「第 30 回ビジネス EXPO 2016」に参加した。はこだて国際科学祭に出展した時より、さらにブラッシュアップした「PIKAKI」をデモ展示した。企業の方に実際に体験してもらい、フィードバックを得て「PIKAKI」の新しい方向性を見出すことができた。

いくつかの企業から共同開発やワークショップで利用、科学館での展示利用などの話を頂いた。またリハビリや認知症予防等、介護分野での活用や、聴覚障がい者でも利用できるコミュニケーションツールとしての活用など、新たな可能性を見つけることができた。

はこだて
冬・アート展

芸術ホールにて
体験型展示

松前にて
体験型展示

「はこだてみらい館」での
コンテンツの常設
「はこだてキッズプラザ」で
ワークショップを開催